

安松青葉さん パリ2024オリンピック入替候補選手に

神栖市出身のトライアスロン選手で神栖市PR大使でもある安松青葉さん(26歳)が、パリ2024オリンピック入替候補選手に選ばれたことをうけて、石田市長を表敬訪問しました。

安松さんは、6月に優勝したアジアトライアスロンカップのトロフィーを手に、4年後のオリンピックも目指しますと決意を新たにしていました。今後のさらなる飛躍を期待し、応援しましょう！



石田市長と安松さん

ヒマワリの種まきをしたよ！

6月10日、須田小学校の近くにある「夢のひろば須田」で、市民ボランティア「花と緑の会」の皆さんと須田幼稚園の園児14人が、約20,000粒のヒマワリの種をまきました。

夏季には、広大なひまわり畑でひまわり迷路も楽しめる予定です。ぜひ夢のひろば須田に遊びに来てください。

ヒマワリの開花状況は、市ホームページやSNSなどでお知らせします。



種まきの様子

市女性団体連絡会 衣類支援事業

市女性団体連絡会では、福祉やリサイクルを女性の視点から考え、古着を集めて支援する「衣類支援事業」を行なっています。

今年は6月3日に、連絡会に所属している14団体が協力して、ワイシャツやブラウス、パーカーなど39箱分の古着を集めました。集まった衣類は、一般社団法人「わかちあいプロジェクト」を通じてリユースまたはリサイクルされ、さらにその収益は東南アジア、マレーシア、タイ、カンボジアなどの支援に役立てられます。



送付する衣類を梱包している様子

(泉町地区)親子で学べる「防災キャンプ」

5月12日、親子で学べる「防災キャンプ」を開催しました。多くの親子が参加し、火起こし体験や水消火器を使った消火訓練などを実施。消防署職員の指導のもと、訓練の大切さを学ぶことができた大変好評でした。



まちの
わだい

かみすトピックス

危険業務従事者叙勲 受章おめでとうございます



ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章
(防衛功労)

さいとう ふじお
齊藤 富士夫さん
(元 2等陸佐)

1982年に陸上自衛隊入隊後、定年までの35年間、常に責任感を持って積極的に職務を遂行し、自衛隊の充実・発展に尽力されました。豊富な部隊経験と優れた企画力・指導力で指揮官を的確に補佐したほか、親身で熱心な態度で隊員の指導にあたり団結の強化に寄与するなど、円滑な隊務運営に貢献されました。

春の叙勲・褒章 受章おめでとうございます



ずいほうしょうじゅうしょう
瑞宝小綬章
(消防功労)

たまつ しょうたろう
田松 庄太郎さん
(元 鹿島地方事務組合消防本部消防長)

消防職員として国民の生命、身体および財産を火災などの災害から守るため、長年にわたり著しく危険性の高い業務に精励するとともに、豊富な社会知識と消防経験を活かし、消防本部の組織づくりから将来を展望した消防力の充実強化に献身され、特に救急業務の整備・発展に尽力するなど、消防組織の発展に多大なる貢献をされました。



ずいほうそうこうしょう
瑞宝双光章
(教育功労)

にいし しげお
新橋 成夫さん
(元 公立中学校長)

教職員として長きにわたり勤務し、教育環境の整備に力を注ぎ、特に美術の専門的な識見を活かし、児童・生徒の絵画指導や造形活動など美術科教育の充実を図るとともに、キャリア教育の発展に貢献し、豊かな心を持つ児童・生徒の育成に尽力されました。さらに2018年4月から5年間、神栖市教育長として教育行政の向上と発展に寄与されました。



おうじゅうほうしょう
黄綬褒章
(業務精励)

すずき まさよし
鈴木 昌美さん
(行政書士)

行政書士として1972年2月から現在まで52年の長きにわたり、住民と行政のパイプ役として活動し、行政手続きに関わる書類の作成や相談業務などに尽力されています。また茨城県行政書士会理事や同会副会長を歴任され、卓越した識見と企画・立案能力を活かし同会会員に対する研修の充実を図るなど、行政書士会の発展に多大なる貢献をされています。

神之池桜守隊が発足

5月24日、神之池緑地の桜と緑を有志の市民などによって保全をしていくことを目的とした、神之池桜守隊が発足しました。

隊員には市内外からの有志31人が登録され、今後は講習会の受講や樹木パトロールなどを行ないながら、神之池緑地が桜の名所としてさらに魅力あふれる公園となるよう活動していきます。



隊員が着用するベストを手にする石田市長と隊員の細田精吉さん